

応用哲学会第8回年次研究大会（2016年度）発表募集要項

日時：2016年5月7日(土)・8日(日)

場所：慶應義塾大学三田キャンパス

<http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

【一般発表】

- ・ 発表時間

長時間枠:全体で50分(質疑応答最低12分)

短時間枠:全体で25分(質疑応答最低8分)

- * 時間枠は一般発表の数の多寡によって、最終的に変わることもあります。
- ・ 予稿の分量は1200字-2000字（画像等は不可）
- ・ 発表者は会員に限りませんが、共同研究者に非会員が含まれてもかまいません。

【ワークショップ】

- ・ 発表時間:質疑応答込みで2時間

- * 時間枠はワークショップの数の多寡によって、最終的に変わることもあります。
- ・ 予稿の分量は1600字-2400字（画像等は不可）
- * 申し込み方法は一般発表と同様。
- ・ オーガナイザは会員に限りませんが、その他の提題者は会員である必要はありません。

【ポスター発表】

- ・ 予稿の分量は800字-1600字（画像等は不可）
- * 申し込み方法は一般発表と同様。
- ・ 非会員による発表も可能です。

【発表申し込み方法】 発表を希望される方は2016年2月15日までに下記URLのフォームに必要事項を入力して下さい。

https://docs.google.com/forms/d/1K8N3lwsu-tV_odtWSDHz5igdTs4lhutaCZDeYDStRxQ/viewform

- ・ Word ファイルで予稿を提出することを希望する方は、フォームに入力の上、同内容のファイルを別途 E メールで事務局あてに送ってください。
- ・ 大会実行委員会での審査の上、発表の可否を 3 月上旬にメールでお知らせいたします。なお審査の結果認められた発表枠が申し込まれた発表枠と異なる場合もあります。

【会員の発表資格】

- ・ 上記の「会員」は、2015 年度と 2016 年度の両年度にまたがって会員資格を持っておられる方を意味します。
- ・ 発表者には 2016 年度の会費の納入義務が発生します。
- ・ 学会入会申し込みと同時に、大会発表申し込みをしていただくことも可能です。

【学会賞】

・ 審査によって選ばれた発表に対して応用哲学会発表賞が贈られます。受賞候補者は、一般発表の長時間枠に申し込まれた方で、審査対象になることを希望された方に限られます。応募される方は通常の要旨の他に、一次審査用により詳しい原稿を作成して送っていただきます。詳細は上記の申し込みフォームに従ってください。発表賞について詳しくは応用哲学会のウェブサイトを参照してください。

【大会の運営について】

- ・ 本大会も、前回大会と同様、DO IT YOURSELF 方式での運営を行う予定です。
- ・ 各会場には基本的に会場係がつかず、プレゼン用の PC も各自ご持参頂き、セッション の運営についてご自分ですべて管理していただくこととなります。この点、なにとぞよろしくご了承ください。